

奥会津だより

第42号
2007年夏

今も暮らしに生きる道具をシリーズで紹介しします。-No.7 笠・雨ミノ・スカリ-

笠・雨ミノ・スカリ

梅雨時の農作業に欠かせない民具。雨ミノとスカリはいずれもヒロロ（ミヤマカンスゲ）で編まれており、雨を通さず蒸れることもない。これが一番動きやすいという。スカリ（縄状のものを籠に編んだもの）は30年ほど前に作ったもので、堅く編まれていて鎌を入れてもビクともしない。身体に馴染んだ装束や小道具が、日々の作業を生き活きと支えているのだ。

はじめてのうみにやくそくまたくるね

平野 菜緒さん（檜枝岐小）

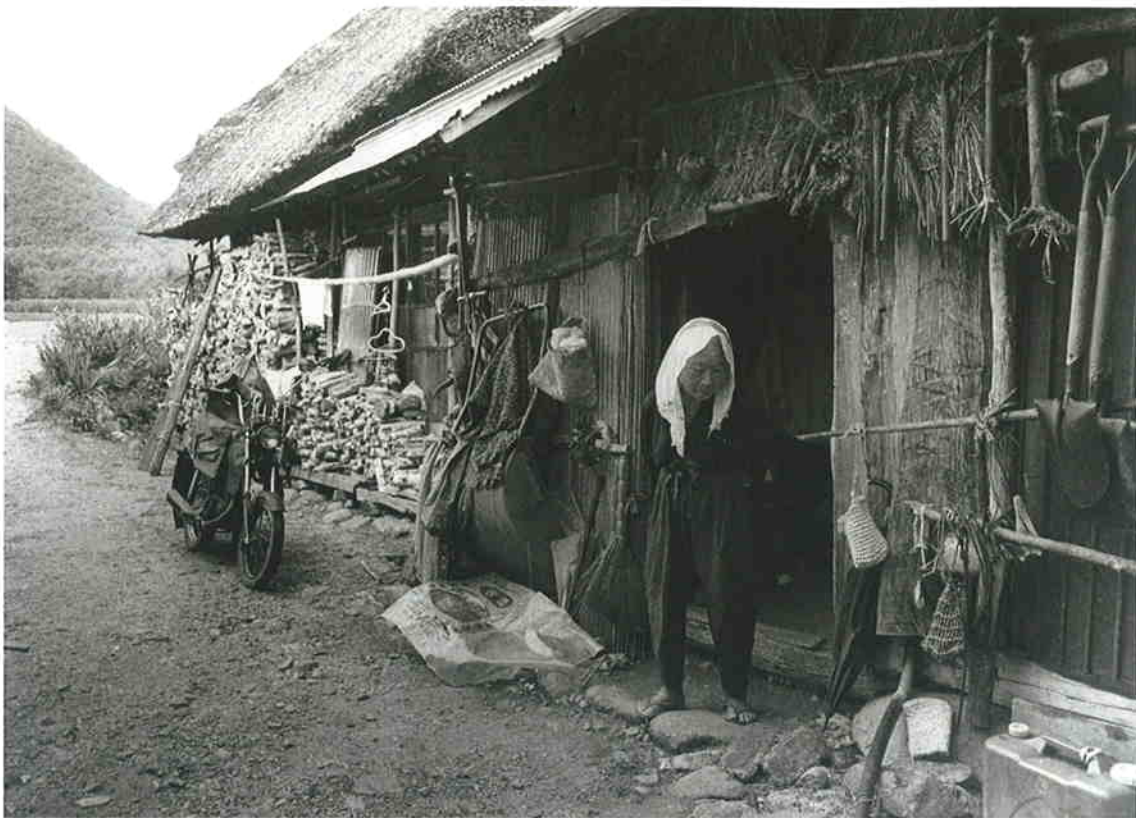


なつかしい風景

◆今に続く暮らし

写真・説明 竹島善一

昭和40年代後半より現在まで、奥会津各地の暮らしを写真で記録している。(東京在住)



湯の花(南会津町館岩・昭和56年8月)

かつての農村は居住と生産が一体であった。茅葺民家も今わずかに残るが、生産現場としての民具類が軒先に見られなくなってきた。働く場と住む場の分離である。自分の家と屋敷内にある物で大方の生活をまかなった姿に、生きる知恵と力強さを見る。



前沢(南会津町館岩・昭和51年9月)

前沢の集落はゆるやかな南向きの傾斜地にある。山を背にしたそのたたずまいは、さながら配置されたように整っている。建物も立派である。後年、茅葺民家群として注目されることになったのもうなずける。しかし、雨蓑を背に畑を見やるこの生粋の農民の姿は、保存といった言葉の上では残らないだろう。

私の会津行きが鉄道に頼っていた頃、バスは私の足だった。

バスは山深い集落まで私を連れて行ってくれ、鉄道よりも風景と生活を身近に感じることができ、見知らぬ地ではまず終点まで乗り、復路で、見当をつけた撮影地で下車する。往路の始発には私一人と新聞だけが積み込まれるという路線もあった。折り返しの便には「おはようございます」の声と共に幼稚園児や小学生が乗り込んで来た。東京のバスで荷物のように運ばれている者にとって、会津のバスは車輛も観光バス仕様で贅沢な乗り物であった。五〇頁のバス時刻表は、土地勘を得る情報源にもなる。

冬期、館岩の湯の花へバスは入ってくれず、松戸ヶ原から宿まで歩いた。冬にはダイヤが変わるのだと知って、雪国を実感したことである。

運転手は狭い砂利道を大型のバスを操って走り、雪の山王峠の旧道を全輪にチェーンを着けて鬼怒川まで運行していた。名人芸である。手元に残るポロポロの時刻表と使いそびれた回数券は、私と会津バスの記念品だ。

奥会津

つれづれ

週日、農林事務所主催の「緑の教室」に今年の会場が只見ということもあり初めて参加した。森の案内人さんと歩くのだが、普段何気なく見ている木々、草花、虫、それが何という名前なのか、一緒に参加した子供と「あれは？」と質問ばかりしていた。ヤマボウシ、ヒメサユリ、ダイコクコガネ…そしてヤマカガシにも出会った。あっ！と言う間に一時間が過ぎていた。もっと、もっと知りたい。そんな欲が頭をもたげてきた。

今まであまりに身近にありすぎて気にも留めなかっただけに、名前など詳しく知ろうともしなかった。

「自然」はただそこにあるもの、という捉え方しかしてこなかったのだ。当たり前のことと、何も気づかないままに享受していた。視点を変え、好奇心を持つ。それだけで世界は広がるということに改めて実感した。

この奥会津には、凶鑑の如く「自然」が溢れている。まずは、身近な植物から目に留めてみることにしようか。それとも、夜、静寂の中から聞こえてくる鳴き声の主の名から始めようか。

日々、是、学ぶことばかりである。

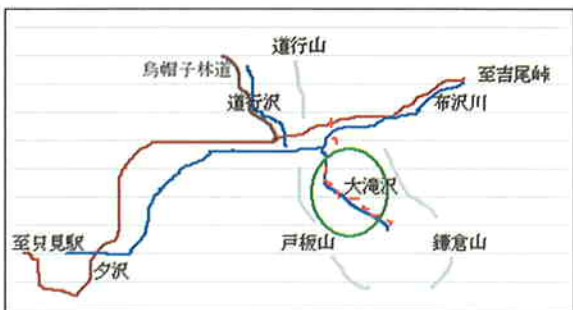
(み)

01 布沢・恵みの森

写真と文・坪田和人



恵みの森(只見町布沢地区)



只見町の布沢地区にある「恵みの森」は「郷土の森」に指定されている。ブナが多いことで知られる只見町であるが、そのブナ林は急傾斜の山にあるものが多い。そんな中で誰でも訪れることが出来る、平坦な地形にブナ林が残っているのは貴重だ。この森は溪流に沿ったブナ林なので、溪流沿いは水を好むトチ、サワグルミ、ヤチダモなどのブナ以外の樹が多い。ブナはやや乾燥した大滝沢の両岸の斜面にスックと直立

して立ち並んでいる。樹肌も白っぽい灰色で、典型的な日本海型のブナだ。しかし所々に3m級の大木も見られるが、斜面に立っているブナは1m程度で、意外に細い樹が多い。この大滝沢は北西方面に流れている川のため、光が射し込んでくるのは遅れる。そのため光合成できる量が限られるため太くなれないのだろう。布沢は一枚岩の平坦な岩盤で出来ている沢だ。水はその岩盤の上をなめるように流れている。その岩盤の上を歩いて行くので、足首あたりまで水の中だ。それゆえこの森は真夏に訪れると快適だ。狭い溪流なので直射日光が射し込んでいない場所に限られているし、周りの空気も水に冷やされて天然のクーラーになっている。

◆著者プロフィール
1942年生まれ。ブナをライフワークテーマとする。日本全国約500ヶ所のブナ林を訪ね歩いてきて、「ブナの山旅」(山と溪谷社)を出版。会社生活を卒業後は、ブナライフに徹するために生活拠点を会津若松市に移し、奥会津や東北各地のブナ林巡りを続けている。



手遊びの唄は、とりわけ女の子の子の中でいいねいに伝承されてきた。手鞠やお手玉などの素朴な遊具は、いつも唄を纏っていた。

- おんひとつ おんひとつ
- おんふたつ おんふたつ
- おんみつつ . . .
- おんみなかえして おってんばらりん
- いくな いくな いくなあんめん
- あんめん あんめんだいせん
- だいせん だいせんびつき
- びつきすずめ びつきすずめ
- びつきもおせらす
- おっせいらす おっせいらす
- おせらすおねげし
- おんねえげし おんねげし
- おんねもほっこい
- ほっこいしょ ほっこいしょ
- ほっこいもどし
- ももどしばたばた ももどしばたばた
- もももかきどし
- かきどし ぱったり かきどし ぱったり
- おこめのたわら いっぴょうつんで
- おこめのたわら にびょうつんでおこめのたわら

(昔のお手玉遊び唄)
伝承者・只見町 関谷登美子(67歳)

方言クイズ

クイズに答えてプレゼントを貰おう!

問題: 次の方言の意味は何でしょう?
「びつき」

ヒント: ケロケロ♪

正解者の中から抽選で1名様に、南会津町南郷の地産品をプレゼントいたします。

●応募方法
官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先: 〒969-7511
福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979 奥会津書房 宛

●応募締切: 2007年7月31日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの答えは次号43号で発表いたします。

◎41号「かんばら」の答え: ジャガイモ たぐさんのご応募ありがとうございました!

奥会津だより地元記者紹介

各地域の情報を爽やかな視点で提供する「地元記者」のご紹介です。

(南会津町館岩地区) 堤かほりさん
4年前、尾瀬ガイドで仕事に来た縁で昨年館岩で入籍。現在は古民家に住み、田舎でナチュラル生活を始める。裁ちそばは修行中、畑で野菜作りなど、ゆっくりのんびりしていねい暮らしをモットーに、南会津館岩の魅力をもっとご紹介していきます!

(南会津町伊南地区) 糠谷直輝さん
昨年、「緑のふるさと協力隊」として南会津町伊南地区にやってきました。この地域には地元の方が気付かない魅力がたくさんあります。南会津町に暮らしながらよその視点で地域のすばらしさを発見し紹介していきたいと思ひます。

(南会津町南郷地区) 脇坂弘彦さん
7年前に妻の実家である旧南郷村に引っ越ししてきました。現在、花泉酒造で働いております。この地のすばらしさ、良さを、よそ者の視点でご紹介できたらと思います。よろしく御願ひ致します。

(檜枝岐村) 平野亜由美さん
南会津町南郷地区より檜枝岐村に嫁いできました。現在は専業主婦の傍ら環境学習の講師等を行っています。山登りや自転車趣味などでアクティブに檜枝岐村のイベントや文化・伝統を紹介していきたいと思ひますのでよろしく御願ひ致します。

7月 8月 9月 奥会津イベント情報

7月

檜枝岐村 花の尾瀬ウォーク
◆日時 平成19年7月12日(木)~13日(金) 尾瀬一周(一泊二日)
◆場所 山の駅沼山 午前8時00分集合
◆参加料 お一人様 2,000円(保険料含む、交通費・宿泊費別)
◆定員 30名(要予約) ◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 ☎0241(75)2432

只見町・南会津町 伊南川鮎解禁
◆日時 平成19年7月14日(土) 午前5時から ◆場所 伊南川
◆入場料 年約り12,000円/日約り2,500円
◆問合せ 南会津西部非出資漁業協同組合 ☎0241(72)2110

昭和村 第22回からむし織の里フェア
からむし織体験・栽培地見学ツアーの他、各種イベントや、郷土食豊かなお店が並びます。また、今年のサマーループは無限、千手観音、NAZCA、JUNが出演します。ループに関してはチケット制ですのてお問い合わせください。
◆日時 平成19年7月28日(土)、29日(日) 28日は正午から19時まで、29日は10時から16時まで。(博物館等は通常通り9時から)
◆場所 からむし織の里 ◆参加料 無料 ※一部の体験、サマーループは有料
◆問合せ からむし織の里フェア実行委員会 ☎0241(57)3100

南会津町館岩 第12回会津高原たてい夏まつり
伝統芸能や、YOSAKOIチームの踊りが披露され、郷土料理などお店が軒を並べます。夜にはスターマイン、尺玉の打ち上げ花火、ナイアガラなど、2千発の花火が会津高原の夜空に舞います。
◆日時 平成19年7月28日(土) 午前10時から午後9時まで
◆場所 たかつえスキー場スペースシア前広場
◆問合せ 会津高原たてい夏まつり実行委員会 ☎0241(78)2110

南会津町館岩 第8回子ども溪流まつり
湯ノ岐川でイワナのつかみ取りが体験できます。つかみ取りしたイワナの塩焼きも楽しめます。清流で汗を流した後は湯ノ花温泉4箇所の共同浴場でゆっくりにおくらしてください。
◆日時 平成19年7月29日(日) 午前10時から
◆場所 しらかば公園内 湯ノ岐川
◆参加料 1,000円 宿泊者は500円 ◆問合せ 南会津町館岩観光協会 ☎0241(78)2546

8月

南会津町伊南 久川城まつり
8月4日(土)は前夜祭で久川城跡にて和太鼓フェスティバル「ねっかさすけねえ其の10」、8月5日(日)はイワナつかみ、オオクワガタ獲得ゲームなど自然の中での遊びがいっぱい。
◆日時 平成19年8月4日(土)~5日(日)
◆場所 久川城跡ほか
◆問合せ 伊南観光協会 ☎0241(76)2214
◆メール ina-syokokai@minamiaizu.org

柳津町 納涼盆踊り大会
柳津の温泉街で実施する納涼盆踊り大会。どなたでも参加できます。
◆日時 平成19年8月15日(水) 午後7時から
◆場所 柳津町寺家町内 中の橋
◆問合せ 柳津町商工会青年部 ☎0241(42)2552
◆メール yanaidus@coral.ocn.ne.jp

三島町 大谷川河川まつり(イワナつかみ大会)
清流「大谷川」で育ったイワナをつかんで焼いて食べよう!
◆日時 平成19年8月15日(水) 午前10時から
◆場所 三島町宮下 大谷川河川敷公園
◆参加料 大人1,500円 小人750円
◆問合せ 三島町役場産業建設課産業係 ☎0241(48)5533
◆メール sangyou@town.mishima.fukushima.jp

檜枝岐村 鎮守神社祭礼奉納歌舞伎
◆日時 平成19年8月18日(土) 午後5時30分
◆場所 檜枝岐歌舞伎舞台 ◆来場者全員にうちわプレゼント
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 ☎0241(75)2432

金山町 第6回尾瀬街道 妖精の里かねやまツデーウォーク
25日~あすなろ館スタート(8、15、20km) 26日~大塚運動場スタート(6、12、18km) 各コースとも団体でスタートしますが、スタート後は自由行動です。
◆日時 平成19年8月25日(土)、26日(日)
両日とも8時受付、出発9時、ゴール15時(最終)
◆場所 25日:太郎布周遊コース 26日:只見川展望コース
◆参加料 1,000円(両日参加も同額、事前申し込み、高校生以下は無料)
◆問合せ 尾瀬街道 妖精の里かねやまツデーウォーク実行委員会 ☎0241(54)2311 FAX0241(54)2848

8月

金山町 第8回湖と妖精のフェスティバル
4日(バケレス(参加費募集)、夕刻よりカボチャ、大蛇出現・花火大会、5日はワカタンゴ、ステージ発表、大蛇退治など。
◆日時 平成19年8月4日(土)、5日(日)
4日...12時から21時まで 5日...10時から16時まで
◆場所 沼沢湖畔 ◆参加料 子供対象のワカタンゴのみ有料
◆問合せ 湖と妖精のフェスティバル実行委員会 ☎0241(54)2311 FAX0241(54)2848

檜枝岐村 第15回真夏の雪まつり
◆日時 平成19年8月4日(土)、5日(日) 午前10時から
◆場所 檜枝岐温泉スキー場
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 ☎0241(75)2432

只見町 水の郷まつり
今年は体験イベント(事前予約・有料)としてフナの巨木の中を歩く「フナ林探索」やスリル満点の「ラフティング体験」等。会場イベントでは子供に大人気の「カブトムシつかみ(有料)」や「さかなつかみ大会(有料)」など楽しいイベントが揃っています。
◆日時 平成19年8月5日(日) *体験イベント午前8時30分から *会場イベント午前11時から
◆場所 只見町 水の郷・只見川公園、ただみ川のみしり館
◆入場料 無料 ※イベントにより事前予約・有料
◆問合せ 水の郷まつり実行委員会 ☎0241(82)2380

柳津町 霊まつり・稚児行列・流灯花火大会
夕闇迫る頃に灯ろうを流し、夜は盛大な花火が打上げられ幻想的なムードとなります。花火の迫力は素晴らしい、多くの人々で賑わいます。
◆日時 平成19年8月10日(金) 午後7時30分 花火打ち上げ開始
◆場所 只見川河畔
◆問合せ 柳津観光協会 ☎0241(42)2346
◆メール yanaizu@saturn.plala.or.jp

9月

檜枝岐村 歌舞伎の夕べ
◆日時 平成19年9月1日(土) 午後6時30分開演
◆場所 檜枝岐歌舞伎舞台 ◆入場料 村内宿泊者無料 日帰り1,000円
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 ☎0241(75)2432

南会津町館岩 奥会津雪むろそばまつり・農業まるごとツデーウォーク
野菜の収穫と一面の蕎麦の花を楽しめる「キキョ」を2日間開催します。夜は雪むろで醸成された蕎麦を召しあげられます。
◆日時 平成19年9月1日(土)、2日(日)
1日:農業体験カーカ...午後1時集合 雪むろそばまつり...午後6時から
2日:農業体験カーカ...午前8時集合
◆場所 たかつえスキー場スペースシア前広場
◆参加料 1日:農業体験カーカ...500円 雪むろそばまつり...2,500円
2日:農業体験カーカ...1,000円(宿泊パック有)
◆問合せ 南会津町館岩観光協会 ☎0241(78)2546

南会津町南郷 南郷豊年まつり
昼の部は、餅まき、抽選会、ヨサコイ、カラオケ、ライブ、じゃんけん大会、浴衣コンテストなど。夜の部は、さいたま市との親善花火大会や豊年踊り、仮装大会などが行われます。
◆日時 平成19年9月2日(日) 午前11時30分から午後9時00分まで
◆場所 南会津町界 『南会津高校グラウンド』
◆問合せ 南会津町南郷観光協会 ☎0241(72)2112 ◆メール nan-sss@bz01.plala.or.jp

南会津町伊南 「大桃の舞台」子供歌舞伎上演
国指定重要有形民俗文化財「大桃の舞台」で田島子供歌舞伎保存会による歌舞伎の上演ほか
◆日時 平成19年9月8日(土)
◆場所 南会津町大桃「大桃の舞台」
◆入場料 無料
◆問合せ 南会津町伊南総合支所振興課 ☎0241(76)7715

昭和村 昭和の森昆虫探検キャンプ
本当の自然ってなんだろう? お店では買うことのできない、生物の昆虫をみんなで協力しながらつかまよう。ワクワク・ドキドキ、素敵な夏を森の中で過ごそう。
第1回:平成19年7月21日(土)~22日(日)
第2回:平成19年8月18日(土)~19日(日)
◆場所 奥会津昭和の森キャンプ場
◆参加料 3,000円 定員は各回20名(申し込み順)
◆対象 小学1年生~6年生
◆問合せ 里山のアトリエ工坂分校 NPO法人方丈舎 ☎0242(84)1544 houjou02@air.ocn.ne.jp

只見町 伊南川ラフティングツアー
のんびりゆったり川の景色を楽しみながら、ご家族・お友達でワイワイ水遊びをしませんか? 清流の伊南川を約4km、半日かけて下ります。
A:7月28日(土)PMの部 B:7月29日(日)AMの部
C:8月4日(土)PMの部 D:8月5日(日)AMの部
AMの部9:30~12:10 PMの部13:00~15:40 各10名様まで
◆場所 只見町伊南川
◆参加料 大人5,000円 小人(小学生以下)3,000円
保険料・用具の代金含む ※当日現金にてお支払い頂きます。
※只見町観光まちづくり協会 ☎0241(82)5250
※ご不明な点はMidwater(ミッドウォーター) ☎090-4041-9313(代表 リョウ)

重休みチャレンジプログラム
平成19年7月28日(土)~8月12日(日)
★川遊び編
カワガタ獲り 午前9時から午後3時まで
お一人様1,000円(入園料含む)
★ムシ捕り編
クワガタ等 午後8時から午後9時まで
◆場所 ミニ尾瀬公園内
◆問合せ:尾瀬檜枝岐温泉観光案内所 ☎0241(75)2432

昭和村 農業ふれあいワケキョ in昭和村
ワークキャンプで村の特産物のかすみ草の栽培や、田んぼのあぜ道の整備に取り組みます。活動の拠点となるのは、休校となった地域への思いがたくさん詰まっている村の小学校。働き、遊び、学び、出会い、夏の楽しい学校を一緒につくりますよ。
平成19年8月1日(水)~5日(日)
◆場所 昭和村小学校旧小野川分校
◆参加料 10,000円 定員15名
◆問合せ NPO法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター) 担当:尾崎 塚本 ☎03(3358)7140 lm-out@nice1.gr.jp